

第 53 期 中間報告書

2021年3月1日 ▶ 2021年8月31日



天満屋ハピータウン岡南店(岡山市南区)



天満屋ハッピーズ岡輝店(岡山市北区)



天満屋ハッピーズ老松店(岡山県倉敷市)



府中天満屋(広島県府中市)

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜りありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

さて、当社第53期上半期(2021年3月1日から2021年8月31日まで)が終了いたしましたので、ここに営業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスのワクチン接種効果による経済活動の回復に期待が高まるものの、繰り返される感染拡大により社会活動への制限が長期化した結果、個人消費が弱含みで推移するなど先行き不透明な状況で推移しました。

小売業界におきましては、外出自粛や移動制限の影響により在宅消費傾向が続き生活必需品は堅調に推移する一方、生活必需品以外は、需要の縮小や休業および営業時間短縮による販売機会が減少するなど依然として厳しい状況が続いております。

こうしたなか、当社グループは、コロナ禍により常態化した生活様式への対応を最重点に取り組むとともに、危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの強化にも努めてまいりました。

小売事業につきましては、当社商勢圏においても緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置の適用を受け、休業や時短営業による大型店舗の客数減少や前年同期における巣ごもり需要の反動により、衣料・生活用品の売上回復の遅れや食料品売上の伸び悩みなど依然として厳しい状況が続きました。こうしたなか、コロナ禍により変化した「安全安心かつ短時間」のお客様ニーズに対応するため、キャッシュレス決済の推進、取扱金券の電子化、ネット販売の拡大および清潔な店舗環境の整備などに努めてまいりました。あわせて、コロナ禍における生活応援として、スーパーハッピープライス商品数の増加によるEDLP(低価格戦略)の強化やEdy付きハッピーカードの新販促およびSNSを活用した販促に取り組むほか、業務のデジタル化による生産性の更なる向上や省エネ機器の拡大など環境に配慮した店づくりを通じて働き方改革や環境問題に取り組む、激変する事業環境において迅速に対応できる体制の構築を進めてまいりました。

また、3月に岡南店(岡山市南区)の食料品売場の改装および複合商業施設「アクロスプラザ岡南」の一部開業、4月に岡輝店(岡山市北区)の全面改装、7月には広島県府中市と連携したまちづくりに取り組む府中天天満屋を全面改装し、2階には府中市が運営する若者、女性、子育て世代をはじめとした幅広い世代を対象とした施設の「i-coreFUCHU(いこーれふちゅう)」が開設されるなど既存店舗の活性化に注力してまいりました。加えて、株式会社天満屋および株式会社セブン&アイ・ホールディングスとの業務提携面では、3月に天満屋倉敷店の食料品売場の一部承継オープン、6月より26店舗にセブン銀行ATMを増設するなど取り組みを深耕しました。



取締役社長 野口 重明

小売周辺事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売においては商品供給先エリアの拡張などにより堅調に推移しました。また、飲食事業におきましては、コロナ禍に対応できる営業体制を整備することで臨時休業や時短営業の減少による営業機会の拡大など売上回復に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は336億4百万円(前年同期比2.4%減)、経常利益は12億5百万円(前年同期比14.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億4百万円(前年同期比9.0%増)となりました。なお、中間配当金につきましては、3円とさせていただきます。

今後の見通しといたしましては、引き続き世界的な新型コロナウイルス感染症の長期化による影響やその収束の時期などを見通すことが困難な状況であり、景気の先行きは極めて不透明な状況が続くものと思われれます。そうしたなか、当社グループといたしましては、コロナ禍による消費者の価値観や行動様式の変化に即応すべく、お客様や従業員の感染防止策を徹底した営業体制の維持強化などに注力するとともに、危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの更なる強化にも取り組んでまいります。また、粗利益率の改善や販管費の合理化による収益力の向上に取り組むほか、デジタル化や環境に配慮した取り組みを積極的に推進し、業務の自動化・省力化を図り、労働力の確保と働き方改革へ対応するとともに、人材の育成と組織の活性化にも引き続き努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年11月

連結業績ハイライト

■ 事業セグメントの売上高

(単位:百万円)

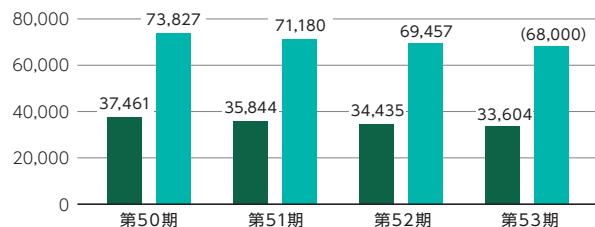
事業セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		対前年 同期比	前連結会計年度	
		2020年3月1日～2020年8月31日		2021年3月1日～2021年8月31日			2020年3月1日～2021年2月28日	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
小売事業	食料品	23,983	72.9%	23,564	73.5%	98.3%	48,100	72.5%
	生活用品	3,134	9.5%	3,040	9.5%	97.0%	6,381	9.6%
	衣料品	3,199	9.7%	2,770	8.6%	86.6%	6,591	9.9%
	その他	39	0.1%	38	0.1%	97.2%	84	0.1%
	小計	30,357	92.2%	29,414	91.7%	96.9%	61,158	92.1%
小売周辺事業	2,557	7.8%	2,651	8.3%	103.6%	5,227	7.9%	
合計	32,915	100.0%	32,065	100.0%	97.4%	66,385	100.0%	

(注) 2021年度より、生活用品部門および衣料品部門の集計品目を変更しており、2020年度の数値を変更後の部門に組み替えて表示しております。

■ 第2四半期連結累計期間 ■ 通期 ()内は予想

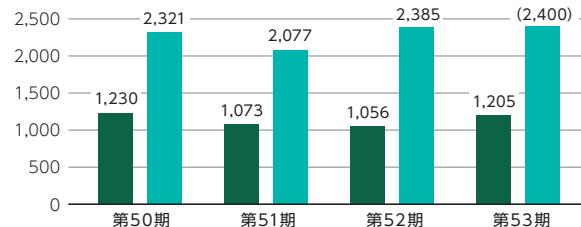
営業収益(売上高および営業収入)

(単位:百万円)



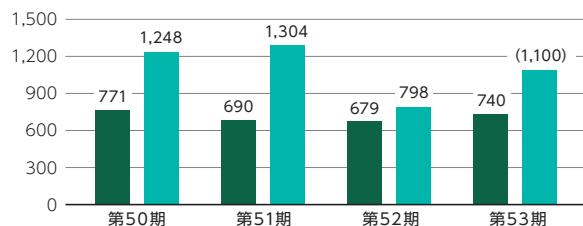
経常利益

(単位:百万円)



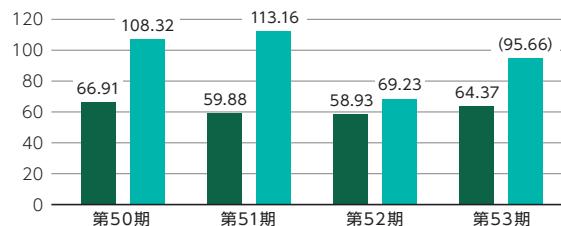
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益

(単位:円)



四半期連結財務諸表(要約)

■ 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前連結会計年度	当第2四半期
	2021年2月28日現在	連結会計期間 2021年8月31日現在
資産の部		
流動資産	6,375,864	5,637,553
固定資産	39,378,850	39,095,081
有形固定資産	28,543,526	28,607,871
無形固定資産	2,712,369	2,679,562
投資その他の資産	8,122,954	7,807,647
資産合計	45,754,714	44,732,634
負債の部		
流動負債	13,608,679	12,423,962
固定負債	10,465,250	9,942,236
負債合計	24,073,930	22,366,199
純資産の部		
株主資本	21,753,182	22,442,789
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,500	5,347,500
利益剰余金	12,747,558	13,459,025
自己株式	△ 39,376	△ 61,236
その他の包括利益累計額	△ 119,820	△ 106,893
その他有価証券評価差額金	41,886	37,908
退職給付に係る調整累計額	△ 161,707	△ 144,802
非支配株主持分	47,422	30,540
純資産合計	21,680,784	22,366,435
負債純資産合計	45,754,714	44,732,634

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前第2四半期	当第2四半期
	連結累計期間 2020年3月1日から 2020年8月31日まで	連結累計期間 2021年3月1日から 2021年8月31日まで
売上高	32,915,593	32,065,614
売上原価	24,614,226	23,850,714
売上総利益	8,301,367	8,214,899
営業収入	1,520,009	1,538,927
営業総利益	9,821,377	9,753,827
販売費及び一般管理費	8,816,133	8,707,535
営業利益	1,005,243	1,046,292
営業外収益	113,659	201,312
営業外費用	62,659	42,396
経常利益	1,056,244	1,205,208
特別利益	-	59,942
特別損失	32,388	169,764
税金等調整前四半期純利益	1,023,856	1,095,386
法人税等	342,359	351,546
四半期純利益	681,496	743,840
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,040	3,499
親会社株主に帰属する四半期純利益	679,455	740,340

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	前第2四半期	当第2四半期
	連結累計期間 2020年3月1日から 2020年8月31日まで	連結累計期間 2021年3月1日から 2021年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,727,139	2,098,045
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 495,094	△ 794,595
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,345,954	△ 1,806,997
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 113,908	△ 503,548
現金及び現金同等物の期首残高	808,589	1,041,253
現金及び現金同等物の四半期末残高	694,681	537,704

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 会社概要

2021年8月31日現在

商号	株式会社天満屋ストア
設立	1969年4月1日
資本金	3,697,500,000円
事業内容	食料品、雑貨、衣料品の小売業 (チェーンストア)
本店・本部	岡山市北区岡町13番16号 電話 (086) 232-7265
店舗数	51店
従業員数	1,406名(うちパートタイマー等999名)

■ 役員

2021年8月31日現在

代表取締役会長	木住 勝 美
代表取締役社長	野 口 重 明
取締役	加 島 誠 司
取締役	赤 木 信 浩
取締役	武 本 俊 夫
取締役	中 村 哲 士
取締役	平 井 由 美 子
常勤監査役	羽 賀 之 雄
監査役	楠 田 教 夫
監査役	井 手 敬 一 朗

取締役武本俊夫、中村哲士、平井由美子の3氏は、社外取締役であります。
監査役楠田教夫、井手敬一郎の両氏は、社外監査役であります。
取締役武本俊夫氏は、東京証券取引所の定めに基づき、同取引所に
届け出た独立役員であります。

■ トピックス

「天満屋ハピーズ岡輝店」改装オープン



2021年4月27日に岡輝店(岡山市北区)を改装オープンいたしました。地域の皆様に、鮮度の高い地元食材を販売し、食を通じた豊かな生活を提供するほか、新たに「Watts with(ワッツウイズ)」(100円均一ショップ)、「おかやまキムラヤ」(ペーカリー)を導入するなど、お客様の毎日の生活をさらに豊かにできるよう取り組んでまいります。

「府中天満屋」改装オープン



2021年7月21日に府中天満屋(広島県府中市)を改装オープンいたしました。1階フロアでは、天満屋ふるさと館の導入のほか、食料品、生活用品、衣料品をワンフロアに集約し、見やすく買い回りしやすい売場づくりに取り組んでまいります。また、2階フロアでは、府中市が運営する「i-coreFUCHU」導入いたしました。今後も府中市と協働し、一層の活性化および地元の皆様の利便性の向上に努めてまいります。

株式の状況等

株式の状況

2021年8月31日現在

発行可能株式総数	30,000,000 株
発行済株式の総数	11,550,000 株
株主数	4,822 名

大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
丸田産業株式会社	2,766,000 株	23.95 %
株式会社イトーヨーカ堂	2,310,000	20.00
株式会社天満屋	1,474,400	12.77
天満屋ストア共栄会	905,600	7.84
株式会社中国銀行	376,800	3.26
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	369,200	3.20
天満屋ストア共和国	300,000	2.60
三井住友信託銀行株式会社	184,000	1.59
みずほ信託銀行株式会社	179,000	1.55
三菱食品株式会社	162,500	1.41

中間配当に関するお知らせ

2021年10月6日開催の当社取締役会において決議いたしました第53期(2021年3月1日から2022年2月28日まで)中間配当の支払いについて、次のとおりお知らせいたします。

決議の内容

2021年8月31日の株主名簿に記録された株主または登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当を支払う。

1. 中間配当 1株につき3円
2. 効力発生日 2021年11月9日(火)
(支払開始日)

以上

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月
基準日	定時株主総会 2月末日 期末配当金 2月末日 中間配当金 8月31日

そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
よくあるご質問(FAQ)	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開いたしております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法	電子公告とし、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載いたします。 http://www.tenmaya-store.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
------	--

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部